

令和3年度 編入学 専門科目試験問題

【出題意図、解答・解答例】

【問題1】 人体の構造と機能および看護に関する基礎知識を問う。

1	放射線宿酔	2	30、II-30 (いずれも可)
3	7.40±0.05、7.35~7.45 (いずれも可)	4	代償
5	H ⁺ 、水素イオン (いずれも可)	6	重炭酸イオン、炭酸水素イオン、 HCO ₃ ⁻ (いずれも可)
7	27.8	8	統合
9	防衛的退行	10	承認
11	2	12	弱毒生、生 (いずれも可)
13	DOTS、直視監視下短期化学療法、 直接服薬確認法 (いずれも可)	14	滑膜
15	骨破壊	16	介護や世話の放棄・放任、介護や世話の 放棄、介護放棄、世話の放棄、介護等の 放棄、ネグレクト (いずれも可)
17	経済的虐待	18	転移、転移感情 (いずれも可)
19	陽性転移	20	排臨

【問題1】 続き

21	子宮口全開大	22	弛緩出血、頸管裂傷、子宮破裂 (いずれも可)
23	【フェニルケトン尿症、メープルシロップ尿症 (楓糖尿症)、ホモシスチン尿症、シトルリン血症 1 型、アルギニノコハク酸尿症】 のいずれか 1 つ、「24」の解答と異なるものが記載されていけば可	24	【フェニルケトン尿症、メープルシロップ尿症 (楓糖尿症)、ホモシスチン尿症、シトルリン血症 1 型、アルギニノコハク酸尿症】 のいずれか 1 つ、「23」の解答と異なるものが記載されていけば可
25	呼吸窮迫症候群 (RDS)	26	養育
27	顆上	28	フォルクマン
29	市町村	30	2.5
31	家庭裁判所		

【問題2】成人看護学、高齢者看護学、精神看護学に関する基礎知識を問う。

問1	糸球体濾過量 (GFR)
問2	腹圧性尿失禁、切迫性尿失禁 (いずれも可。)
問3	自立支援医療
問4	幻視 (または錯視)、パーキンソン症状、認知機能の変動、 睡眠時異常行動 (またはレム睡眠時行動障害) (これらの中からどれでも2つ書いてあれば可。)
問5	罪業妄想、ざいごう妄想 (いずれも可)

【問題3】角化型疥癬 (ノルウェー疥癬) と診断された療養者の在宅看護に関する基礎知識を問う。

1	イベルメクチン (商品名の「ストロメクトール®」も可)	2	副腎皮質ステロイド外用、副腎皮質ステロイド、ステロイド (いずれも可)
3	温湯、高温、熱湯、煮沸 (いずれも可)		

【問題4】 糖尿病患者への看護に関する基礎知識を問う。

問1	①②
問2	インスリンが急激に血管内に入り低血糖を起こさないようにするため
問3	<ul style="list-style-type: none"> ・インスリンの作用時間をもとに、運動を行う時間帯を指導する ・低血糖が起こる状況を具体的に提示し、その状況が起こらないよう指導する（低血糖が起こる状況の例：食事を摂らない、食事摂取の時間が遅れる、活動量がいつもより多くなる） ・低血糖の症状を説明し、外出時はかならず補食を携帯することを伝える ・家族などの身近な人にも低血糖の症状と対処について伝えておく <p style="text-align: right;">など</p>

【問題5】 ダウン症候群の小児の看護に関する基礎知識を問う。

問1	絨毛検査、羊水検査、臍帯血検査、母体血胎児染色体検査 (NIPT)、母体血清マーカー検査 (クアドラプルテスト、クワトロ (クアトロ) テスト、トリプルテスト、トリプルマーカー検査)、(これらの中から3つが書けていれば可)	
問2	身体的特徴または発達の特徴	必要な支援
	筋緊張が弱い	哺乳時の抱き方や哺乳瓶の乳首の選び方を助言する、離乳食を進めていく際にスプーンや体位の工夫を支援する、摂食時の誤嚥に注意するように助言する
	肥満	食品の選び方を助言する
	便秘または弛緩性便秘	食物繊維の多い食品摂取、十分な水分の摂取、腹部マッサージを勧める
	合併症 (心疾患、滲出性中耳炎、頸椎不安定性、斜視、齲歯) がある	定期的な受診を勧める、観察する点を伝える、悪化を予防する方法を伝える (個別の合併症について、合っていればそれも可)
	発達が遅れる (または発達のある側面でも可能)	集団保育の機会が持てるように調整する、発達支援センター (療育) への通所を勧める、特別支援学校など子どもの発達に合った学校が選択できるように助言・調整する
	言語の発達が遅れる	周囲の人が明瞭に子どもに話しかける、発達支援センター (療育) への通所を勧める